

HILTI

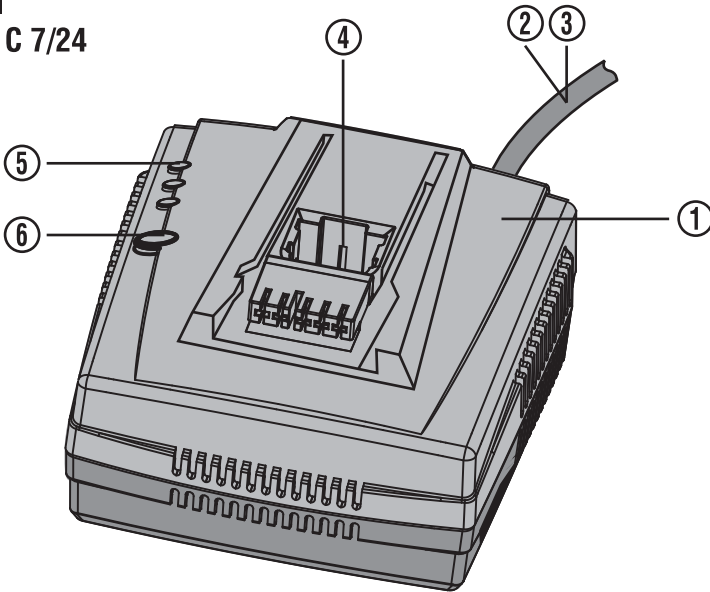
C7/24, C7/36-ACS

Bedienungsanleitung	de
Operating instructions	en
Mode d'emploi	fr
Ръководство за обслужване	bg
Upute za uporabu	hr
Instrukcja obsługi	pl
Инструкция по експлуатации	ru
Návod na obsluhu	sk
Navodila za uporabo	sl
Návod k obsluze	cs
Használati utasítás	hu
操作説明書	zh
取扱説明書	ja
사용설명서	ko
Instrucțiuni de utilizare	ro

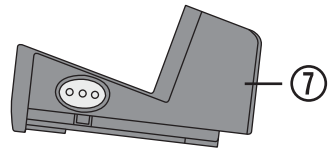


1

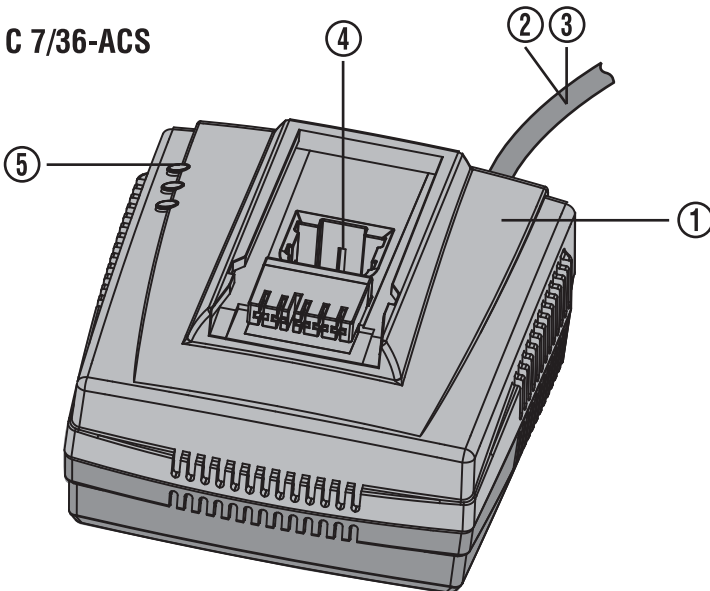
C 7/24

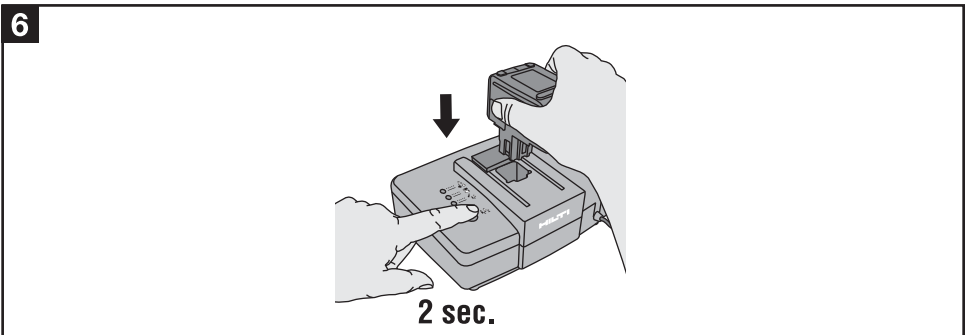
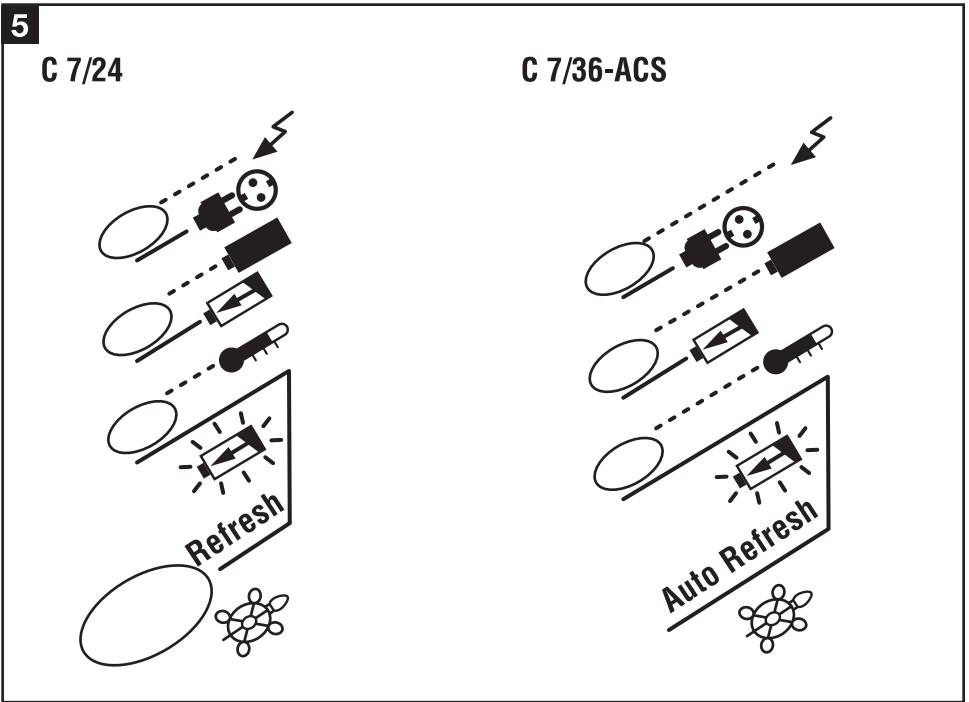
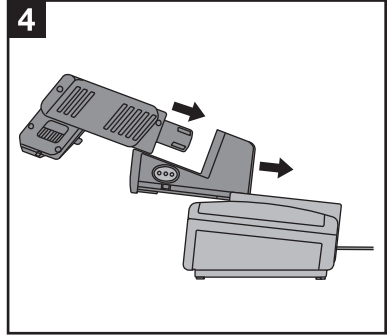
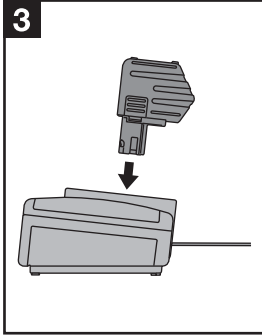
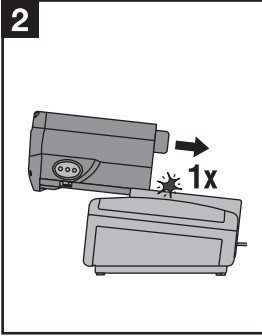


CA 7/36



C 7/36-ACS





安全上のご注意

- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・ここに示した注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分していますが、誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を「△警告」、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を「△注意」として記載しています。なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 警告

1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。
 - ・他の充電器で電池パックを充電しないでください。
 - ・本取扱説明書に提示されている電池パック以外は充電しないでください。破裂して障害や損傷を及ぼす恐れがあります。
* PB40、BP72、BP12 を充電の際には別売のアダプターが必要となります。
2. 正しく充電してください。
 - ・この充電器は定格表示してある電源でご使用ください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・温度が 0 °C 未満、あるいは温度が 45 °C 以上では電池パックを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
3. 電池パックの端子間を短絡させないでください。釘袋等に入れると、短絡して発煙、発火、破裂等の恐れがあります。
4. 感電に注意してください。
 - ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
5. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。

- ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
6. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
 7. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。固定が不十分な場合は加工するものが飛んで、けがの恐れがあります。
 8. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
 - ・使用しない、または、修理する場合。
 - ・刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。本体が作動して、けがの恐れがあります。
 9. 不意な始動は避けてください。
 - ・スイッチに指を掛けて運ばないでください。本体が作動して、けがの恐れがあります。
 10. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。
 11. 電池パックを火中に投入しないでください。破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

△ 注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
2. 子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
 - ・充電工具や電池パックを、温度が 50 °C 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。電池パック劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

4. 無理して使用しないでください。
 - 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上のご使用は事故の恐れがあります。
 - モータがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
5. 作業に合った充電工具を使用してください。
 - 小型の充電工具やアクセサリーは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
8. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。
9. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
 - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの恐れがあります。
 - 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
 - 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めのお店に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの恐れがあります。
10. 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。
 - スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの恐れがあります。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - 屋外で充電する場合、キャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
 - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めのお店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。異常動作して、けがをする恐れがあります。
14. 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。
 - サービスマン以外の人は本体、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
 - 本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検修理に出してください。
 - 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - 修理は、必ずお買い求めのお店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

オリジナル取扱説明書

C 7/24 および C 7/36-ACS 充電器

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

この取扱説明書は必ず本器具と一緒に保管してください。

他の人が使用する場合には、本器具と取扱説明書と一緒にお渡しください。

操作部／部位名称 1

- ① C 7/24 および C 7/36-ACS 充電器
- ② 電源コード
- ③ プラグ
- ④ バッテリー用端子部分
- ⑤ LED インジケータ
- ⑥ コンディショニングモード用スイッチ「リフレッシュボタン」(C 7/24 のみ)
- ⑦ BP 12、BP 40、BP 72、RB 10* 用アダプター CA 7/36

* セット内容は充電器のみです。
バッテリーとアダプターは付属品として別売りされます。

1. 一般情報

1.1 表示とその意味

－ 注意 －

この注意は、軽傷、機械器具あるいは他の物財の損傷、が発生する可能性が想定できるほどの危険性がある場合に注意を促すために使われます。

－ 注意事項 －

この注意は、本製品を取り扱う上での注意事項や役に立つ情報を示す場合に使われます。

警告表示



一般警告事項



電気に関する警告事項



腐食に関する警告事項

注意記号 (Alert sign)



CE 認可マークおよび追加の注意記号ヨーロッパのどこかで特別な規定や制限がある場合に、全ての無線機器に対して表示が義務付けられています。

略号



使用前に取扱説明書をお読みください



バッテリーは一般ごみと一緒に廃棄しないでください



リサイクル規制部品です

目次	頁
1. 一般情報	99
2. 定義	100
3. 付属品	100
4. 技術データ	100
5. 安全上の注意	101
6. ご使用前に	102
7. ご使用方法	102
8. 手入れと保守	103
9. 廃棄処分	104
10. 本体に関するメーカー保証	104
11. EU 規格の準拠証明 (原本)	105

11 図は二つ折りの表紙の中にあります。取扱説明書をお読みの際は、これらのページを開いてください。この説明書で「本器具」と呼ばれる器具は、常に C 7/24 および C 7/36-ACS 充電器を指しています。

機種名・製造番号の表示箇所

機種名および製造番号は本器具に貼られた銘板に表示されています。当データを御自身の取扱説明書にメモ書きしておき、お問い合わせなどの必要な場合に引用してください。

機種名：

製造番号：

2. 定義

C 7/36-ACS 充電器では 7.2～36 V のヒルティバッテリーパックを、C 7/24 充電器では 7.2～24 V のヒルティバッテリーパックを充電できます。

セット：

- スタンダードタイプ C 7/24
- または
- トップタイプ C 7/36-ACS
- 取扱説明書

出力電圧	品名	バッテリータイプ	充電時間 C7/24	充電時間 C7/36-ACS	使用例
9.6 V	SFB 105	NiMH	45 分	30 分	SF 100-A、SB 10、HIT-BD 2000
9.6 V	SBP 10	NiCd	30 分	20 分	SF 100-A、SB 10、HIT-BD 2000
9.6 V	RB 10	NiCd	20 分	15 分	FS 10 フェロスキャン用 (アダプター必要)
12 V	SFB 125	NiMH	45 分	30 分	SF 120-A、SB 12
12 V	SBP 12	NiCd	30 分	20 分	SF 120-A、SB 12
12 V	SFB 121	NiCd	30 分	20 分	SF 121-A
12 V	SFB 126	NiMH	45 分	30 分	SF 121-A
12 V	BP 12	NiCd	20 分	15 分	TCI 12 (アダプター必要)
15.6 V	SFB 150	NiCd	30 分	20 分	SF 150-A
15.6 V	SFB 155	NiMH	45 分	45 分	SF 150-A
18 V	SFB 180	NiCd	34 分	20 分	SF 4000-A、SF 180-A
18 V	SFB 185	NiMH	51 分	45 分	SF 4000-A、SF 180-A
24 V	B24/2.0	NiCd	48 分	20 分	UH 240-A、TE 2-A、WSR 650-A
24 V	B24/2.4	NiCd	48 分	24 分	UH 240-A、TE 2-A、WSR 650 A
24 V	B24/3.0	NiMH	72 分	30 分	UH 240-A、TE 2-A、WSR 650-A
24 V	BP 40、 BP 72	NiCd	41～72 分	20～36 分	TE 5-A (アダプター必要)
36 V	BP 6-86	NiCd	～	34 分	TE 6-A (C 7/36-ACS のみ！)
36 V	B 36/2.4	NiCd	～	34 分	TE 6-A (C 7/36-ACS のみ！)

3. 付属品

BP 12、BP 40、BP 72、RB 10 用アダプター CA 7/36

4. 技術データ

充電器	C 7/24	C 7/36-ACS
コンディショニングモード	手動コンディショニングモード (「リフレッシュ」ボタン) *	自動コンディショニングモード (「リフレッシュ」モード) *
冷却	対流冷却	強制冷却
電源電圧	100 V	100 V
周波数	50/60 Hz	50/60 Hz
バッテリータイプ	NiCd、NiMH	NiCd、NiMH
出力電圧	7.2～24 V7	7.2～36 V
消費電力	90 W	200 W
充電時間	上記表参照	
重量	約 1.0 kg	約 1.0 kg
充電器のコード長	約 2 m	約 2 m
寸法 (長×幅×高)	170 × 165 × 88 mm	170 × 165 × 88 mm
制御機構	電氣的充電制御 (マイクロコントローラ)	
絶縁クラス	電気絶縁保護クラス II (二重絶縁) 回	

技術データは予告なく変更されることがあります。 * : 詳細については 7.3 章を参照してください。

5. 安全上の注意

5.1 基本的な安全情報

この取扱説明書の各項に記された安全注意事項の外に、常に下記事項を守らなければなりません。全ての注意事項をお読みください！以下の注意事項を守らないと、感電、火災、重大な怪我の恐れがあります。

5.2 正しい使用



- C 7/36-ACS 充電器では 7.2 ~ 36 V のヒルティバッテリーパックを、C 7/24 充電器では 7.2 ~ 24 V のヒルティバッテリーパックを充電できます。
- 取扱説明書に提示されているヒルティバッテリーパックのみに充電してください。
- 爆発の可能性がある場所で本器具を使用してはなりません。
- 本器具の加工や改造はしないでください。
- 安全機構を無効にしたり、注意事項や警告事項のステッカーをはがしたりしないでください。
- 本器具のコンセント端子が曲がったり、損傷したりしている場合は、本器具を使用しないでください（無理矢理に差し込まないこと）。
- 取扱説明書に記述された手入れ、保守に関する指示に従ってください。
- 本器具および付属品の、使用法を知らない者による誤使用、あるいは規定外使用は危険です。
- C 7/36-ACS にはラジオ電波妨害防止器が組み込まれており、世界中、特に EU 諸国と EFTA 諸国での使用に適しています。

5.3 作業場の整理整頓



- 作業場の採光に十分配慮してください。
- 作業場の整理整頓に心がけてください。事故の原因となり得る危険物は作業区域から取り除いておいてください。作業場が整理整頓されていないと、事故を引き起こすことがあります。
- 子供が近づかないようにしてください。作業関係者以外の人、本器具や延長コードに触れることがないようにしてください。

5.4 一般的な安全対策



- 用途に合った充電器をご使用ください。本器具を本来の目的以外には使用しないでください。必ず、指示にしたがい、不具合のない状態で使用してください。

- 本体は、子供や体の弱い人が指示を受けずに使用するには向いていません。
- 本体で遊んではいけないことを子供に伝えてください。
- 本体は、身体、知覚、精神的な障害のある方（子供を含む）あるいは本体に関する経験や知識のない方がお使いになるには適しません。ただし、安全面を管理する監督者が立ち会う場合、あるいはその監督者より本体の使用について説明がなされた場合を除きます。
- 本体で遊んではいけないことを子供に伝えてください。

5.4.1 電気的な危険



- 感電の恐れがあります。アースされたパイプ、ラジエーター、電子レンジ、冷蔵庫などに本器具が触れないようにしてください。
- 本器具の電源コードを定期的に点検し、コードに損傷がある場合は認定を受けた修理スペシャリストに交換させてください。延長コードを定期的に点検し、損傷がある場合は交換してください。
- 本器具に不具合がないか点検してください。破損が明らかでない場合、不具合のある場合、制御不良の場合は本器具を使用しないでください。
- 本器具に覆いを掛けたり、通気溝を覆った状態で使用しないでください。
- 作業中、損傷した電源コード、延長コードには触れないでください。不意に始動しないように電源プラグをコンセントから抜きます。
- 本器具の修理は訓練された修理スペシャリスト（ヒルティリペアセンター）のみが、純正のパーツを使用して行うことができます。その他の方が修理しますと、事故の危険がともないます。
- 電源コードを本来の目的以外には使用しないでください。決して電源コードを持って本器具を持ち運ばないでください。電源コードをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。プラグを握って抜いてください。
- 電源コードを火気、オイル、鋭利な刃物等に触れる場所に置かないでください。
- 屋外工事の場合には、認可マーク付きの専用延長コードのみを使用してください。
- コンセント口が数個付いている延長コードに、複数の機器を同時に接続して使用しないでください。
- 本器具を、濡れた状態や泥が付着したままの状態では絶対に使用しないでください。本器具表面に泥や水分が付くと本器具の保持が困難となり、時に感電の恐れがあります。

- バッテリーパックを充電器にセットする前に、バッテリーパックの表面の汚れを落とし、乾かしてください。
- バッテリー端子間を短絡させないでください。バッテリーの端子間が短絡すると、発火の恐れやその他の危険があります。
- 電気接点に触れないでください。
- 取扱説明書に記されているバッテリーパックのみを使用してください。
- 寿命となったバッテリーの廃棄は、リサイクル規制により定められた方法で確実に行ってください。
- **使用しないバッテリーパックまたは充電器の近くに、事務用クリップ、硬貨、キー、釘、ネジ、その他の小さな金属片を置かないでください。バッテリーパックまたは充電器の電気接点の短絡が起こることがあります。** バッテリーパックまたは充電器の電気接点間が短絡すると、火傷や火災が発生する危険があります。

5.4.2 バッテリー液



故障したバッテリーは液漏れして腐食などの損傷を与えることがあります。流れ出た液体に触れることのないよう十分ご注意ください。

万一、この液体に触れてしまった場合は、水と洗剤で十分に洗い流してください。液の飛沫が目に入ってしまった場合は、すぐに大量の水で洗眼した上、眼科医の診察を受けてください。

5.5 使用者に留意して頂くこと

- 本器具はプロ仕様で製作されています。
- 本器具の使用、保守、修理を行うのは、認定、訓練された人のみに限ります。これらの人は、遭遇し得る危険に関する情報を入手していなければなりません。
- 注意深く作業を進めてください。

6. ご使用前に



- 主電源が銘板に表示されている電圧と一致することを確認してください。

6.1 適切な場所でのみご使用

- 本器具は乾いた清潔で涼しい（ただし氷点下以上）場所でご使用ください。
- 充電中は熱を放出します。通風孔を塞いで放熱を妨げることがないように注意してください。

7. ご使用方法

7.1 バッテリーの装着 **2 3 4**

バッテリーのタイプに応じて、バッテリーを適切なインターフェースに押し込むかスライドさせて差し込みます。BP 40、BP 72、RB 10、BP 12 を充電の際には、別売りのアダプター CA 7/36（セットに含まれていません）が必要です。バッテリーとアダプターの形状が合致し、インターフェースにきちんと差し込まれていることを確認してください。

バッテリーパックを本器具にロックすると、自動的に充電が始まります。

－ 注意事項 －

バッテリーパックを長時間に渡って本器具にセットしたままでも問題ありません（充電状態）。

－ 注意 －

本器具では、指定のヒルティバッテリーパックのみを使用してください。怪我をしたり、バッテリーパックを損傷したりする恐れがありますので、その他のバッテリーパックの充電には使用しないでください。故障したバッテリーは液漏れして腐食などの損傷を与えることがあり

- そのためにケースから充電器を取り出してご ださい。
- 密閉された容器内で充電しないでください。

6.2 本器具のスイッチ オン

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。

－ 注意事項 －

短い自己点検中は 3 つの LED 全てが点灯し、その後は緑の LED のみが点灯します。

自己点検ができず異常が発生すると、緑の LED が点滅します。一度電源を抜き、再び電源を入れても問題が解決しない場合は、本器具を修理のためヒルティリペアセンターにお戻しください。

ます。流れ出た液体に触れることのないよう十分ご注意ください。

7.2 インジケーター **5**

緑の LED	点灯	充電器は通電中で、準備完了です。
	点滅	自己点検により、充電器あるいはバッテリーパックに異常が確認されました。
赤の LED	点灯	バッテリーパックの充電中です。
	点滅	バッテリーパックの充電終了です。
黄色の LED	点灯	コンディショニングモード作動中です。（7.3 章を参照）
	点滅	バッテリーパックが冷えすぎたり (< 0 °C)、熱すぎる時 (> 60 °C) に点滅し、充電は行われません。バッテリーパックが適切な温度になれば、自動的に充電するか、またはコンディショニングモードになります。

7.3 コンディショニングモード 〔「リフレッシュ」モード〕

バッテリーパックの各セルは自己放電します。古いバッテリーパックでは、セルによって自己放電の率が違います。通常の充電器では、最初のセルがフル充電されるとスイッチが切れ、他のセルは充電が足りなくてもフル充電されないことがあります。よってバッテリーパックの容量が十分でないという結果が生じます。

この問題は、コンディショニングモードを用いることにより解決されます。

7.3.1 C 7/24 6

コンディショニングモードを実行する場合は、バッテリーを差し込む前に、「リフレッシュ」ボタンを押しながら黄色のLEDを点灯（連続点灯）させます。

コンディショニングモードで充電中は、黄色のLEDが点灯します。

通常モードでの充電を約30-50回行った場合は、定期的にコンディショニングモードを実行してください。ただし、コンディショニングモードを実行するとバッテリーパックを弱めますので、月に1回以上は行わないでください。コンディショニングモードはいわゆる一つのバッテリーに対するトレーニングです。過度のトレーニングが人の体にも良くないように、コンディショニングモードの使いすぎはバッテリーを弱らせますのでご注意ください。

7.3.2 C 7/36-ACS

前項に記載されている機能を完全自動で行うことができます。コンディショニングモードは、バッテリーのタイプに応じて、適切なタイミングで自動的に行われます。新しいバッテリーパックに初めて充電する場合は、セルのフォーマットを最適化するため、直ちにコンディショニングモードを実行します。

コンディショニングモードが途中で中断した場合は、次に充電する時に再びコンディショニングモードで実行されます。

－ 注意事項 －

コンディショニングモードを定期的に行うことにより、バッテリーパックは効率的に充電され、長寿が伸びます。

バッテリーパックの状態に応じて、通常モードでの充電時間が変わります。

7.4 バッテリーパック

新しいバッテリーパックは、使用前に必ず通常モードで12-24時間（コンディショニングモードを使用せず）充電するか、あるいは一度コンディショニングモードを実行して、セルを最適な状態にフォーマットしてからご使用ください。

決してバッテリーを完全に放電しないでください。効率が落ちたらバッテリーをなるべく早く交換してください。バッテリーパックが完全に放電してしまうと、最初に放電したセルが、他のセルにまだ流れている放電電流により損傷を受けることがあります。

－ 注意事項 －

- **低温**ではバッテリーパックの力が低下します。バッテリーパックを使用しない場合は、室温で保管してください。

- **高温**ではバッテリーパックに損傷を与えます。バッテリーパックを太陽の直射下、ラジエーターの上、窓際等で保管したり、充電したりしないでください。

ja

8. 手入れと保守

不意に始動しないように電源プラグをコンセントから抜きます。

8.1 本器具の手入れ

注意

常に、**本体グリップ部分がオイルやグリスで汚れないようにしてください。洗剤、磨き粉等のシリコンを含んだ清掃用具は使用しないでください。**

本体の外側ボディは、耐衝撃性プラスチックで作られています。

通気溝が覆われた状態で本体を使用しないでください。通気溝を乾いたブラシを使用して注意深く掃除してください。本体内部に異物が入らないようにしてください。定期的に、少し湿った布で本体表面を拭いてください。スプレーやスチームあるいは流水などによる清掃は避けてください。電気上の安全面に悪影響が出る可能性があります。

8.2 保守

警告事項

本体の電気系統部分の修理および電源コードの交換は訓練された修理スペシャリストのみができます。

本体の全ての表面パーツに損傷がないか、また全ての装置が支障なく作動するか確認してください。パーツが損傷していたり、装置が正しく作動しない場合は、本体を使用しないでください。修理が必要な際は、弊社営業担当またはヒルティ代理店・販売店にご連絡ください。

8.3 バッテリーパックの手入れ

- バッテリー端子に付着した埃や油を取り除いてください。必要に応じて、バッテリー端子をきれいな布で清掃します。

- 長期間の使用後に、バッテリーパックの容量が限界値を下回った場合には、ヒルティによる診断を受けられることをお奨めします。

9. 廃棄処分

－ 注意 －

機器を不適切に廃棄すると、以下のような問題が発生する恐れがあります。

- プラスチック部分が燃えて毒性のガスが発生し、人体に悪影響を及ぼすことがあります。
- 損傷や加熱によって、バッテリーからバッテリー液が流れ出ると、毒害、火傷、腐食、環境汚染の原因となることがあります。
- 無責任に捨てると、権限のない人が指示に従わずに機器を使用する可能性があります。その結果、自分自身だけでなく第三者も重大な怪我を負ったり、さらに環境を汚染したりすることになります。



ヒルティ電動工具の大部分の部品はリサイクル可能です。リサイクル前にそれぞれの部品は分別して回収されなければなりません。多くの国でヒルティは、古い電動工具をリサイクルのために回収しています。詳細についてはヒルティカスタマーサービスあるいは弊社営業員にお尋ねください。



国の法律に従って、バッテリーパックは廃棄してください。
または、処分のためバッテリーパックをヒルティにお戻しください。

ja

10. 本体に関するメーカー保証

ヒルティは提供した本体に材質的または、製造上欠陥がないことを保証します。この保証はヒルティ取扱説明書に従って本体の操作、取り扱いおよび清掃、保守が正しく行われていること、ならびに技術系統が維持されていることを条件とします。このことは、ヒルティ純正部品、構成部品、およびスペアパーツのみを本体に使用することができることを意味します。

この保証で提供されるのは、装置の寿命期間内における欠陥部品の無償の修理サービスまたは部品交換に限られます。通常の摩耗の結果として必要となる修理、部品交換はこの保証の対象となりません。

上記以外の請求は、厳格な国内法がかかる請求の排除を禁じている場合を除き一切排除されます。とりわけ、

ヒルティは、本体の使用目的の如何に関わらず、使用した若しくは使用できなかったことに関して、またはそのことを理由として生じた直接的、間接的、付随的、結果的な損害、損失または費用について責任を負いません。市場適合性および目的への適合性についての保証は明確に排除されます。

修理または交換の際は、欠陥が判明した本体または関連部品を直ちに弊社営業担当またはヒルティ代理店・販売店宛てにお送りください。

以上が、保証に関するヒルティの全責任であり、保証に関するその他の説明、または口頭若しくは文書による取り決めは何ら効力を有しません。

11. EU 規格の準拠証明 (原本)

名称：	充電器
機種名：	C 7/24 または C 7/36-ACS
設計年：	2003

この製品は以下の基準と標準規格に適合していることを保証します：

2006/95/EG, 2004/108/EG, EN 60335-1, EN 60335-2-29, EN ISO 12100, 2011/65/EU.

C 7/36-ACS の場合は、さらに次の基準と標準規格にも適合しています：

1999/5/EG, EN 300330, EN 301489。

**Hilti Corporation, Feldkircherstrasse 100,
FL-9494 Schaan**



Paolo Luccini
Head of BA
Quality & Process Management
BA Electric Tools & Accessories
01/2012

Jan Doongaji
Executive Vice President
BU Power Tools & Accessories

01/2012

ja

技術資料：

Hilti Entwicklungsgesellschaft mbH
Zulassung Elektrowerkzeuge
Hiltistrasse 6
86916 Kaufering
Deutschland



Hilti Corporation

LI-9494 Schaan

Tel.: +423 / 234 21 11

Fax: +423 / 234 29 65

www.hilti.com

Hilti = registered trademark of Hilti Corp., Schaan

W 2816 | 0113 | 30-Pos. 8 | 1

Printed in Liechtenstein © 2013

Right of technical and programme changes reserved S. E. & O.

378440 / A4

